

オヤイツオキナガイ *Exolaternula* sp.

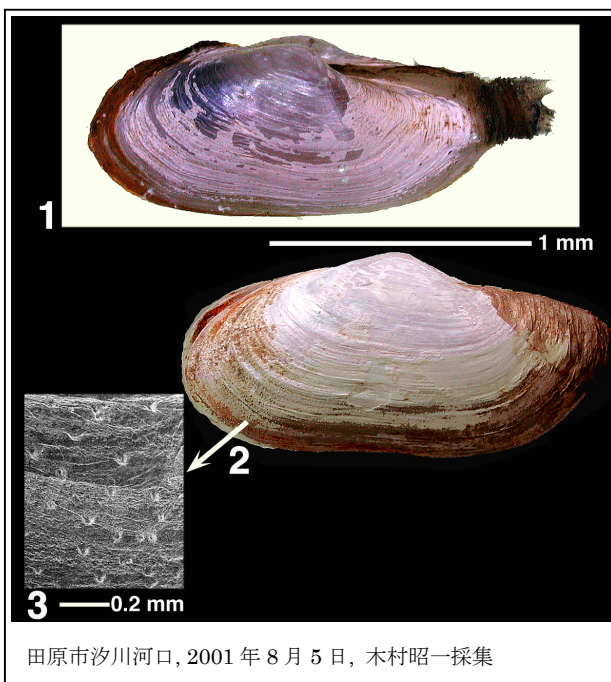
【選定理由】

本種は分布の項に示すように日本国内でも分布域は非常に狭く、各生息地は分断されている。中潮線付近に垂直分布の中心があり、近似種の中では最も陸寄りにある。そのため、護岸工事などで生息地が破壊されやすい。

本県でも干潟という生息環境自体が護岸工事や埋め立てで著しく減少しているため、本種の生息地、生息数とも著しく減少したと考えられる。本種は小型種で、ソトオリガイの幼貝と混同されているためか生息記録は非常に少ない。現在県内では汐川干潟の泥底に健全な個体群が残っているが、他の場所では死殻も稀である。絶滅の可能性が高い種であると評価された。

【形態】

殻長約 20 mm。日本産オキナガイ科貝類として現在までに 5 種(本種、ソトオリガイ *Exolaternula liautaudi* (Mittre, 1844)、コオキナガイ *Laternula impura* (Pilsbry, 1901)、オキナガイ *Laternula anatina* (Linnaeus, 1758)、ヒロクチソトオリガイ *Laternula truncata* (Lamarck, 1818)) が知られているが、本種は他の 4 種と比べて著しく小型である。殻は白色で非常に薄く脆い。貝殻の外部形態では最もソトオリガイと近似するが、本種の殻は小型であることで容易に区別される。ソトオリガイの幼貝とも、本種の後端が細くなり鈍く尖るのに対して、ソトオリガイの後端は断裂状で細まらないので明確に区別できる。後端が細くなる点ではコオキナガイに近似するが、コオキナガイの殻は大型で、殻長に対する殻幅が大きく、外形は丸みを帯び、膨らみも強いので区別できる。なお、本種の殻表の微細構造(図 3)はオキナガイ科の他の 4 種とは大きく異なる。



田原市汐川河口, 2001 年 8 月 5 日, 木村昭一採集

【分布の概要】

【県内の分布】

上述したように、生息場所、個体数が減少したと考えられる。1990 年代に汐川干潟の汐川河口付近で発見され、長らく豊川河口域から汐川河口域までの三河湾東部の狭い範囲でのみ生息が確認されていた(木村, 2012)。その後、四国・瀬戸内海・九州西岸で生息が確認されている。三河湾西部や伊勢湾では詳細な調査を行っているにもかかわらず、本種の生息地は見つかっていない。

【世界及び国内の分布】

本州は未記載種であるので記録自体が少ないと考えられるが、南西諸島、韓国西部から南部(済州島を含む)、中国中部、台湾北部、フィリピン中部での調査では本種は見つからず(木村, 未発表資料)、貝類相の近似する中国(QI, 2004)、朝鮮半島(関, 2001)などの文献記録にも見あたらないので、日本固有種の可能性が高い。瀬戸内海・四国北部・九州西岸の内湾域で本種と同定できる種が採集されているが、正式な報告はない。

【生息地の環境／生態的特性】

【選定理由】の項参照。

【現在の生息状況／減少の要因】

上述したように干潟の環境が悪化しているため、本種の生息場所、生息数とも減少したと考えられる。

【保全上の留意点】

内湾の潮間帯の環境を保全する。干潟の保全や、内湾域の水質の富栄養化を防止することが不可欠である。

【特記事項】

本種はレッドデータブックあいち 2002 動物編ではコオキナガイと誤同定されて掲載された経緯がある。また、本種はレッドデータブックあいち 2009 動物編でオキナガイ属の 1 種 *Laternula* sp. として初めてその存在が明らかになり、環境省のレッドリストにもオキナガイ属の 1 種 *Laternula* sp. として掲載されている(環境省, 2018)。

本書で本種の和名を新称した。和名は、愛知県で有数の干潟である汐川干潟の保全活動に尽力された「汐川干潟を守る会」代表の故 小柳津 弘氏(2005 年 89 才にて永眠; 小柳津, 2012) に献名した。

【引用文献】

- 関德基, 2001. 新原色韓国貝類図鑑. 332pp. 関貝類博物館, 韓国.
木村昭一, 2012. *Laternula* sp. オキナガイ属の 1 種, p. 169.in: 日本ベントス学会(編) 干潟の絶滅危惧動物図鑑 海岸ベントスのレッドデータブック, 285pp. 東海大学出版会, 秦野.
小柳津 弘, 2012. 汐川干潟の保護運動回想記. 315pp. 汐川干潟の保護運動回想記刊行委員会.
QI Zhongyan, 2004. Seashells of China. 418 pp, 193 pls. China Ocean Press, Beijing. China.

(木村昭一)